

分野：⑬SDGs

## (生物と地球環境)

環境アドバイザー

神山 裕則

対象 川口市十二月田小学校 (108人)  
 場所 多目的室

所要時間 3時間  
 実施時期 令和3年2月22日

## 概要

SDGsについて  
 ボルネオと日本との関係（森林伐採・パームヤシ油など）

プログラムの  
ねらい

SDGsの狙い  
 世界の地域と、日本人は、つながっていることを知る。  
 そして、できる活動を考えて、行動する。

## プログラムの内容

## 1. 導入

SDGsのことについて、大まかに知る。  
 ラオスの子どもの話（貧困・飢餓・教育など）

## 2. ボルネオと日本の関係

森林伐採・焼き畑農業・異常気象  
 パームヤシ畑・

私たちとの関係 木を輸入（オリンピック関連・  
 コンビニの商品の半分以上に、パームヤシ油が  
 入っていること。植物油脂としか書かれていない。  
 私が、していること

ラオスに、文具を届ける活動

ボルネオの土地を買って、植林活動の手助け

## 3. まとめ

自分ができること。→ 親に話す。友達と話す。エコな生活を送る。



## 受講者の反応

ジャングルの近さに驚いていた。オランウータンの生態に、興味をいだいた子がいた。  
 知らない間に、パームヤシ油を食べていたことにびっくりしていた。